



福井大学工業会

Alumni Association of Engineering, Fukui University

平成23年度 東海支部総会



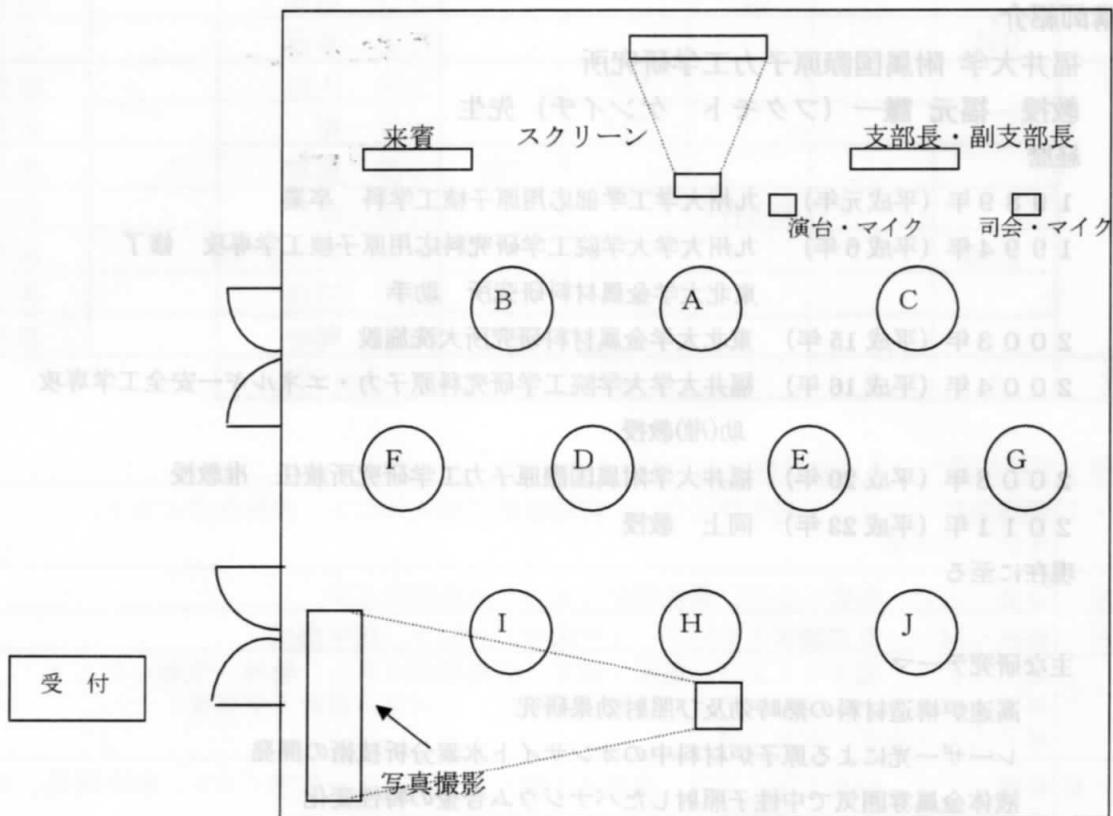
UNIVERSITY OF
FUKUI
国立大学法人 福井大学

2011年 6月 5日(日)

名鉄ニューグランドホテル

東海支部ホームページ <http://aefokai.web.fc2.com/>

<会場テーブル配置図>



平成23年度 福井大学工業会 東海支部総会式次第

時間	内容	詳細	場所
11:00～11:30	福井大学 東海支部総会	1. 開会の辞 2. 支部長挨拶 (中村支部長) 3. 来賓紹介 4. 来賓挨拶 (川上理事長) 5. 議事 ・会計報告の件 ・支部状況報告 ・工業会功労者表彰 6. 閉会の辞	椿の間
11:30～12:00	講演	講師：附属国際原子力工学研究所 教授 福元 謙一 先生	椿の間
12:00～12:10	写真撮影	写真用名札をご用意下さい。	椿の間
12:10～12:25	会場準備	ホワイエにてお待ち下さい。	ホワイエ
12:25～14:00	懇親会	1. 開会の辞 2. 乾杯 (川上理事長) 3. 歓談 4. 万歳三唱 (岸本副支部長) 5. 閉会の辞	椿の間

◎講師紹介

福井大学 附属国際原子力工学研究所

教授 福元 謙一 (フクモト ケンイチ) 先生

経歴

1989年(平成元年) 九州大学工学部応用原子核工学科 卒業

1994年(平成6年) 九州大学大学院工学研究科応用原子核工学専攻 修了
東北大学金属材料研究所 助手

2003年(平成15年) 東北大学金属材料研究所大洗施設

2004年(平成16年) 福井大学大学院工学研究科原子力・エネルギー安全工学専攻
助(准)教授

2008年(平成20年) 福井大学附属国際原子力工学研究所兼任 准教授

2011年(平成23年) 同上 教授

現在に至る

主な研究テーマ

高速炉構造材料の熱時効及び照射効果研究

レーザー光による原子炉材料中のオンサイト水素分析技術の開発

液体金属雰囲気中で中性子照射したバナジウム合金の特性変化

主な受賞

原田研究奨励賞(2002年)受賞

平成 22 年度決算と 23 年度予算 (案)

平成 22 年度決算				平成 23 年度予算(案)			
	科目	金額	備考		科目	金額	備考
収入の部	前年度繰越金	569,884		収入の部	前年度繰越金	526,901	
	支部事業費	503,100			支部事業費	457,800	
	総会会費	418,000	69 名		総会会費	408,000	68 名
	利子	257			利子	200	
	合計	1,491,241			合計	1,392,901	
支出の部	総会費	878,295	87 名	支出の部	総会費	778,000	75 名
	会議費	44,950			会議費	45,000	
	事務費	10,514			事務費	10,000	
	通信費	30,581			通信費	31,000	
	交通費	0			交通費	0	
	合計	964,340			合計	864,000	
繰越		526,901		次年度繰越金		528,901	

平成22・23年度 福井大学工業会東海支部役員

役員案

任期：平成22年4月1日～平成24年3月31日（会則第7条）

支部役員	学科・専攻					氏名	備考	本部役員
	①染料・ 工化系	②建築系	③機械系	④電気・ 応物系	⑤繊維・ 材料系			
支部長		A36				中村 義治功	幹事	副理事長
副支部長	C41					岸本 英樹		理事
常任理事		A45				高瀬 義市	幹事	理事
			M32			山川 雅康		理事
理事		G57				浅井 俊和	幹事	
			M56			横川 信		
			M51			深津 友之		
			IM59			中野 敬章		理事
				E39		伊藤 重彦		理事
				P40		青山 敏保		理事
				E59		小倉 武		
				EH4		豊田 千寿夫		
				EH5		水野 輝一		
					T48	大南 勝計		理事
					T51	江口 利文		
		C50				福田 治男		
	D60				稲垣 敏彦			
監事			M49			谷口 卓司		理事
		D46				竹上 富彦		理事
顧問				E16		大矢 久雄		参与
				E17		神谷 勇		参与
					T26	谷澤 重雄		参与
			WM17			村田 庫一		参与
		D25				吉川 照男		参与
				E37		竹川 博康		参与
人数	5	3	6	8	4	合計27名		

第7条2項：学科の括りおよび会員数は以下のとおり。

①染料・工 化系	繊維染料<D>、工業化学<C>、応用反応化学<AC>、生物化学、 生物応用化学
②建築系	建築<A>、建設<G>、環境設計<A>、建築建設工学
③機械系	機械<M>、産業機械<IM>、工作機械<WM>、化学機械
④電気・応 物系	電気<E>、電子<ER>、電気・電子、応用物理<P>、物理、情報<IS>、 情報メディア、知能システム、物質工学専攻、システム設計工学専攻、 原子力エネルギー安全工学
⑤繊維・材 料系	紡織<T>、繊維工学<T>、高分子工学<PE>、材料化学<S>、材料開発、ファ イバーアメニティ工学専攻

平成23年度福井大学工業会東海支部総会出席者名簿

平成23年6月5日

	氏名	学科	卒業年	勤務先		氏名	学科	卒業年	勤務先
A	1 福元 謙一			福井大学附属国際原子力工学研 教授	G	44 稲垣 敏彦	繊維染料	S60年	トヨタ車体(株)
	2 川上 英男	建築	S28年	福井大学名誉教授		45 野尻 英行	応用物理	S60年	総務省東海総合通信局
	3 中村 義治功	建築	S36年			46 稲垣 達彦	電気工	S61年	(株)ジェイテクト
	4 岸本 英樹	工業化学	S41年			47 宇野 禎二	情報工	S61年	(株)ジェイテクト
	5 神谷 勇	電気	S17年	(有)穂ノ原製作所		48 野崎 浩	情報工	S61年	アイシン精機(株)
	6 吉川 照男	繊維染料	S25年			49 高原 宏行	電気工	S62年	(株)ジェイテクト
	7 藤田 三郎	機械	S31年			50 松本 隆	機械工	S62年	(株)ジェイテクト
B	8 杉浦 和三郎	紡織	S31年	和光技研工業(株)	51 鈴木 康仁	電子工	H02年	アイシン精機(株)	
	9 佐々本 孝	紡織	S31年		H	52 高田 和政	応用物理	H03年	アイシン精機(株)
	10 芝原 平蔵	紡織	S31年			53 村井 和孝	機械工	H03年	アイシン・エイ・ダブリュ(株)
	11 山川 雅康	機械	S32年			54 豊田 千寿夫	電子工	H04年	(株)デンソー
	12 西村 弘明	機械	S32年			55 水野 輝一	電子工	H05年	トヨタテクニカルディベロップメント(株)
	13 高橋 誠一	建築	S32年			56 山田 勝重	高分子工	H05年	(株)アルファコンサルタント
14 浦 裕	紡織	S34年		57 野村 昭仁		環境設計工	H06年	(株)黒野建築設計事務所	
C	15 杉浦 高	建築	S36年	(株)杉浦建築事務所	58 村瀬 正彦	環境設計	H09年	SMILO	
	16 西脇 壽郎	建築	S38年		59 土井 洋一郎	電子工	H11年	アイシン・エイ・ダブリュ(株)	
	17 軽部 優	建築	S38年		I	60 小濱 篤	機械工	H13年	アイシン・エイ・ダブリュ(株)
	18 伊藤 重彦	電子工	S39年			61 世古 将伸	情報工	H13年	(株)エイ・ダブリュ・ソフトウェア
	19 大野 昭造	繊維工	S39年			62 小杉 剛正	電子工	H13年	アイシン・エイ・ダブリュ(株)
	20 青山 敏保	応用物理	S40年			63 桑原 正明	機械工	H13年	トヨタ自動車(株)
	21 春田 吉夫	建築	S40年			64 鈴木 隆志	電子工	H14年	アイシン精機(株)
22 志賀 勝則	建築	S41年		65 石原 一輝		機械工	H17年	アイシン・エーアイ(株)	
23 佐伯 外與昭	機械工	S41年		67 三安 礼輔		電気・電子工	H18年	(株)デンソー	
D	24 山田 豊志	繊維染料	S41年	元木曾川織工(株)	J	68 谷口 寛和	機械工	H19年(院)	アイシン精機(株)
	25 岡 剛史	建築	S44年			69 柴田 智之	電気工	H20年	(株)ジェイテクト
	26 磯野 栄	工業化学	S44年	アイシン化工(株)		70 森下 貴也	電気・電子工	H20年	(株)デンソー
	27 高瀬 義市	建築	S45年	TAK設計室		71 神谷 憲吾	電気・電子工	H20年(院)	アイシン精機(株)
	28 鎌谷 達夫	産業機械工	S45年	元アイシン精機(株)		72 青山 英雄	機械工	H21年(院)	アイシン精機(株)
	29 松岡 源一	建築	S45年	戸田建設(株)名古屋支店		73 鳥居 航	電気・電子工	H22年	アイシン精機(株)
E	30 野田 勤	応用物理	S47年		74 戸塚 陽一	建築・建設工	H22年	福井大学	
	31 大南 勝計	繊維工	S48年	長谷虎紡績(株)	75 高橋 宏旭	生物応用化学	H23年	名古屋製酪(株)	
	32 谷口 卓司	機械工	S49年	(株)エイ・ダブリュ・エンジニアリング					
	33 山下 隆男	電子工	S49年	ヤマシタビジネスサポート社					
	34 村上 健	電気工	S49年	住友電設(株)					
	35 福田 治男	工業化学	S50年	トヨタ車体(株)					
F	36 江口 利文	繊維工	S51年	(株)ソー・ジェイテック					
	37 国井 浩	建築	S54年	戸田建設(株)名古屋支店					
	38 武田 隆明	建設工	S55年	村中建設(株)名古屋支店					
	39 横川 信	機械工	S56年	オークマ(株)					
	40 浅井 俊和	建設工	S57年	(株)浅井工務店					
	41 安藤 敏行	産業機械工	S57年	アイシン・エイ・ダブリュ(株)					
	42 中野 敬章	産業機械工	S59年	アイシン精機(株)					
	43 小倉 武	電気工	S59年	(株)ジェイテクト					

受付対応要綱

福井大学工業会東海支部事務局

1. 基本手順

- ① 学科名と名前を確認して下さい。
- ② 有料、無料も含め名簿で確認して下さい
- ③ 有料の場合、6,000円徴収し、配布資料をお渡し下さい
→ 名簿、名札等の記載事項に誤りがないか確認をお願いして下さい。
- ④ A～Jの席を案内して下さい

2. 異常時対応

- ① 資料内容に誤りが合った場合
 - ・ 資料記載の個人情報に誤りがある事を指摘された場合は、謝って頂き、訂正事項を確認して下さい。
→ 開会の5分前に浅井俊和までその内容をお知らせ下さい。
 - ② 出席者名簿に名前がない場合
 - ・ 建築の受付に予備資料と予備名札等がありますので、もらって頂き、
 - ・ 名札に必要事項を記入
 - ・ 写真判別用のA5用紙に氏名を記入
 - ・ 学科別出席者名簿に必要事項を記入
 - ・ 卒業年でテーブル選定（A～I）
→ テーブル席数が7人の場合は、そのテーブル指定
8人の場合は、幹事の席で調整できるか検討しますので高瀬までお知らせ下さい
 - ・ テーブル名札に氏名記入
 - ・ 追加した氏名・学科名・卒業年・勤務先・テーブル名を高瀬までお知らせ下さい
 - ・ 会費は6,000円徴収願います。
 - ・ 食事は、1名分人数変更不可のドタキャンが出たので、確保されております。
3. 全員受付完了し次第、会費と名簿控えを建築受付に渡して頂き終了です。→ 必ず会費と出席者人数のチェックをお願いします。
 4. 開会5分前になったら建築受付に引き継ぎ各自席について下さい。
 5. 開会15分後で受付終了します。
→ 未受付者の確認を事務局で行います。

福井大学における原子力・エネルギー研究の展望

福井大学附属国際原子力工学研究所

教授 福元謙一

福井大学は、平成 16 年 4 月大学院工学研究科独立専攻として、「原子力・エネルギー安全工学専攻」を設置しました。本専攻は「安全と共生」をキーワードとして、原子力とエネルギーにおける諸課題に関する研究を進展させ、同時に、この分野で活躍できる高い倫理観を持つ高度専門技術者を育成することを目的としています。特に、多くの原子力発電所が立地する福井県に位置する本学の立場を生かして、より実践的な教育・研究に取り組んでいます。

福井大学は、平成 21 年 4 月に、北陸・中京・関西の大学等が共同運営、利用する福井大学附属国際原子力工学研究所を、福井大学文京キャンパスに設置し、平成 23 年 4 月に、原子力・エネルギー安全工学専攻に、「原子力基盤工学コース」を設け、学生の受入れを開始しました。また平成 24 年 3 月に敦賀市に移転する予定です。将来は、福井県に点在している、或いは設置が予定されている原子力研究機関との連携を深め、それらのヘッドクォーターとしての役割を果たすと共に、北陸・中京・関西圏における原子力研究開発と人材育成の中核的存在として、原子力による世界の持続的な発展に貢献します。

福井大学は、平成 23 年 5 月に、ふくい産学官共同研究拠点（ふくいグリーンイノベーションセンター）を開所しました。本所では福井大学と県および福井県経済団体連合会が共同で整備を行い、低炭素社会やエネルギー源の多様化の実現と地域産業の持続的な発展を結びつけるため、産学官の力を合わせて福井が有するユニークな技術を活かした共同研究実施を目的としております。次世代の技術開発シーズを創出・育成し、技術移転を進めることで地域にスマートエネルギーデバイス産業の集積地を形成することを目指します。

東日本大震災と福島第一原発事故を受けて、福井大学における原子力・エネルギー研究教育も大きな変化に対応を迫られています。研究所に「原子力防災・危機管理分野（学科）」を新設し、原発の耐震・耐津波、危機管理などの研究を進めていきます。またエネルギーの多角化に向けた新エネルギー源開発に重点を置く方向も議論されています。

福井大における原子力・エネルギー研究教育に関する最近の年表

年	福井大学の出来事	原子力関連の出来事
2003 (H15)	福井大学と福井医科大学の統合	
2004 (H16)	原子力・エネルギー安全工学専攻設立	関西電力美浜 3 号蒸気噴出事故
2005 (H17)		福井県「エネルギー開発拠点化計画」開始 「原子力政策大綱」の閣議決定
2006 (H18)	敦賀夏の大学開催（第一回～）	
2007 (H19)	「産学連携本部」改組により設立	中越沖地震による柏崎刈羽原発被災
2008 (H20)		
2009 (H21)	附属国際原子力工学研究所設立 学部教育で「副専攻コース」開始	
2010 (H22)		「もんじゅ」再起動→事故
2011 (H23)	「原子力医工統合研究推進機構」設立 「ふくい産学官共同研究拠点」開所	東京電力福島第一原発事故
2012 (H24)	敦賀キャンパスへ研究所移転（予定）	